



岩手県人会ニュース

191

Rua Thomaz Gonzaga 95 - M Liberdade São Paulo SP Brasil CEP 01506-020
TEL/FAX (55 -11) 3207-2383 E-mail : iwate@iwate.org.br www. iwate.org.br

2016年2月発行



ブラジル県人会 定期総会 新年会 2016



1月17日(日)ブラジル岩手県人会の「第57回定期総会」と「新年会」が開催され会員や家族など80名が参加し賑わった。

「定期総会」で千田曠暁会長は、会員や役員皆様様の協力と支援により県人会諸活動が出来た事に感謝の意を表した。

議長にただたかのり 副会長にふくかいたろう 書記にひらののり 監査役に小関多田輝子 監査役にぎじろくしよめい 手島修ジョージ 監査役ににんめい

2015年度事業報告を平野稔 書記、会計報告は昆野昭仁ワシントン会計が其々報告、監査所感では手島監査役が規定に従い行われている事を述べた。

質疑応答で竹田栄一さんが税金額が少ないのではと質問。多田議長より家屋税が3年前より免除されている事を説明し了解を得た。

次いで千田会長より2016年度の事業計画が発表され、会員の提案や役員会で検討し実施されると述べた。予算案はブラジル経済を考慮し収支とも16万レアルとなった事を説明した。

理事会より、昨年同様に費据置で年額R\$ 90.00を提案。一般提案では特になく、会長からアンケート用紙を配布し、記入し或いは郵送やメールでの返信を依頼して、終了した。

No dia 17 de janeiro foi realizada a 57ª Assembleia Geral Ordinária do Iwate Kenjinkai. O presidente da associação Sr. Hiroaki Chida agradeceu os associados pelo contínuo apoio recebido. Após a aprovação das contas do ano de 2015, foram definidos o Orçamento 2016 e o valor da Taxa Anual em R\$ 90,00 (mesmo do ano passado). Após o encerramento da assembléia, foi realizado o Shinnenkai (Buffet Amami). Também tivemos Karaoke e a apresentação da bolsista 2016 (Kenshu) Karin Aki Yaegashi. No total compareceram cerca de 80 pessoas.

写真下 中央に最年長の亀ヶ沢さん(車椅子)を囲んで、笑顔で新年に相應しい皆さん



「新年会」 総会后、2016年の「新年会」を仕出料理の給仕で、参加した会員80名はお客さん気分でお食事を味わい、楽しい交流が行われた。千田会長が、「新しい年を会員皆さんの協力を頂きながら、交流を深めつつ県人会活動を押し進めたい」と挨拶。アンケート用紙を配布し、皆さんから要望等を提出して頂くようお願いした。



JICA シニアボランティアとしてイビウナ市の日本語学校で指導されている「田頭明子」先生（一戸町出身）を紹介しご挨拶を頂いた。田頭先生は日本語教師の方



がたの指導もされていることを話された。今年度岩手県海外技術研修生として母県へ研修が決定した「八重樫亜紀カリン」さん

を紹介。カリンさんは祖父母の故郷「岩手県」で、日本料理を中心に調理の理論や実習の勉強が出来ることを喜び、一生懸命頑張りますと挨拶した。

藤村光夫相談役の音頭で乾杯し、宴会が始まった。お互い同士、また家族が元気である事、更に思い出話や最近の出来事などを振り返りながら旧交を深めた楽しい集いで、食事後は自慢のカラオケで楽しみ、次回会員交流誕生会での再会を約した。

菊地名誉会長夫妻が金婚式

1月31日、県人会名誉会長の菊地義治氏（前会長、一関市出身）と奥さんの英美子さんの金婚式が、サンパウロ市内ブッフ・コロナルで行われ約150名が祝った。

ご夫妻が熱心な信者である、本門佛立宗のコレリア総師主導により、金婚式は家族や友人、総領事、関係団体代表者などが見守るなか厳かに行われた。式後記念写真の撮影が行われ、披露宴ではケーキカット、有志の祝辞が続き、更にカラオケも加わり大いに盛り上がった。（写真提供 伊東信比古氏）
菊地ご夫妻の益々のご円満と末長いご多幸を祈ります。



新年のご挨拶

会長 千田 暁暁

新年明けましておめでとうございます。本年もどうか宜しくお願い申し上げます。

2016年は南米初の「オリンピック」が8月5日からブラジルのリオデジャネイロで開催されます。出場選手をはじめ関係者、観戦客、報道陣と国内はもとより諸外国からの訪問者など多くのそして様々な人種が集まり、国際的交流が行われます。母県関係訪伯者への協力は当会に申しつけてください。出来る限りの便宜を図りたいと存じます。



次のオリンピックは5年後の2020年に東京で開催されます。日本オリンピック委員会や周辺自治体から、東京開催の資料集めに視察団が続々訪れています。母県の岩手日報社も県出身選手や関係者の出場などにより、取材に記者を派遣するそうです。

ブラジルでのオリンピック開催は経済効果を上げる要因ではありますが、昨年来政治家や関連会社の汚職問題で国家予算の減少に加え、中国経済の不況が世界を巻き込もうとしており、ブラジル経済

も自動車会社や関連企業の業績不振によるストック増などで、人員整理が相次ぎ、大量失業者の急増など、大変憂慮する事態です。

一方、母県では5年前の大震災被災地の復興が加速中で、開催が危ぶまれていた岩手国体は、東日本大震災復興の架け橋となる第71回国民体育大会「2016 希望郷いわて国体」として、北上市をメイン会場として、県内各市町村で各種競技が行われます。県人会では岩手国体を機に参加者を募って、母県皆様との交流を願っております。希望者は県人会までご一報をお願い致します。

さて、ブラジル岩手県人会は会員はじめ岩手県、在伯他県人である賛助会員、岩手県在住者、県外在県人等を主体とする「賛助会員」、またコロナ諸団体と共に、一歩一歩前進しております。

今後も会員はじめ諸役員と共に「誠心誠意」会員同士の交流はもとより、母県の文化紹介等、県外海外県人会との諸交流も図り皆様に「愛される県人会」を目指して参存です。

先の総会で県人会に対するアンケート用紙を配りましたが、皆様のご要望を遠慮なくお寄せください。末筆になりましたが、皆様方の益々のご繁栄とご壮健をご祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。

- 10月20日** 県の桜田さんから留学生について受信
- 28 秋篠宮文仁親王殿下紀子妃殿下来伯。千田会長は慰霊碑で迎える。見送りに出身県などを聞かれた。サンタクルス病院訪問、文協でのコロナ歓迎式に出席された。
- 31 役員会開催
- 11月4日5日** 県連役員会、代表者会に会長出席
- 7 役員会開催
- 8 文協で日系3団体に、神奈川県横浜市議員一行から激励金の贈呈があり県連を代表し千田役員受領。一行は県連管理の慰霊碑を参拝。千田同行。鳥取県人会会館設立20周年・県費留研生派遣50周年式典があり、千田会長夫妻出席
- 11 県連役員会に会長出席
- 14 餅搗き(餅米100キロ)や餅料理の準備を行う 手伝い33人
- 15 餅祭り 計100名ほど参加、外人露怒理護さん rodrigo 23歳は石川県で短期研修し餅料理を食べて美味しかったと来館。海野理沙さん、出向社員のAさん夫婦と子供さんはわんこそばにも参加。
- 17 サンタカタリーナ州フロリアノポリス市の木本さんに昨日発送した餅5キロ届くと連絡あり
- 18 県連役員会に会長出席
- 23 アチバイアの及川公雄夫婦、同地日本語学校の藤森愛さん、横溝ミエさんを伴い来館。同校でわんこそそーめんを開催(12月12日)したいのでお椀とお盆を借用。

- 12月2日9日10日** 県連役員会、代表者会に会長出席
- 7 会員へ年賀状及び、総会、新年会、短期研修募集、岩手国体 参加募集などを発送
- 8 菊地清回進堂羊羹社長(江刺市)来館。イグラス移住地に建設された曹洞宗落成の祝い出席が目的



- 12 平野マリアさん、小関多田てるこさんで会計監査を行う
- ☆ 12月度役員会開催
- ☆ アチバイア日本語学校で「わんこそうめん」競技で好評と報告あり
- 13 忘年会・誕生会に約70名参加、ピンゴ、カラオケあり、ブラジル人カーロスさんの陸前高田訪問報告あり(写真集で)
- 15 年賀状を賛助会員、各県人会、団体などと役員会案内を発送
- 16 県連役員会に会長出席
- 22 1月17日の定期総会案内状を発送
- 2016年1月7日** 県連役員会に会長出席
- 9 定例役員会開催、定期総会について
- 14 県庁の桜田さんより八重樫亜紀さんの技術研修生受入れについて
- 17 第57回定期総会、新年会開催。80名が参加し新年を祝った。
- 27-28 県連役員会、代表者会に会長出席
- 2月4日** 岩手日報紙に県人会総会・新年会記事が掲載される
- 13 役員会 行事日程、国体参加、県人会創立60周年など

会費納入者名 (敬称略 Anuidade 2015 - 16)

会報190号への追加 工藤五三郎さんは8月に納入頂いておりました。手違いで会報に掲載されておませんでした。

10月 田頭明子 (Akiko Dendou, 新・JICA シニアボランティア、イビウナ日本語学校、一戸町出身)、

11月 石川百合子ジュリア (Julia Yuriko Ishikawa), 三部キエ (kaie Mibe), 及川公雄 2015-16.(Kimio Oikawa), 菅原英一 (Eiichi Sugawara). 飯塚紀子 (Noriko Iizuka), 巖岩毅 (Takeshi Horoiwa), 岩渕克明 (Katsuaki Iwabuchi), 富沢弘 (Hiroshi Tomizawa), サムエル カルドソ デ オリベイラ (Samuel Cardoso de Oliveira), 唐沢みつこイザウラ (Izaura Mitsuko Karasawa), 藤沢晴巳 (Haremi Fujisawa), 黒沢フジ (Fuji Kurosawa), 飯塚典子 (Noriko Iizuka).

12月 菅原英一 (2016, Eiichi sugawara) 武田栄一 (Eiichi Takeda), 川村益夫ネルソン (Nelson Masuo Kawamura), 川村秀雄 (Hideo Kawamura), 藤村光夫 (2016 Mitsuo Fujimura), 亀ヶ沢アメリカ (Amelia Kamegasawa), 亀ヶ沢梅吉 (Umekichi Kamegasawa), 平野ジョゼカルロス (Jose Carlos Hirano), 和賀希耕 (Kikou Waga), 岡田コウ (Kou Okada), 加納ナカ (Naka Kanou), 高橋宏ニカルロス (Carlos Kouji Takahashi), 高橋えいこ (Eiko Takahashi), 崎田千代子 (Chiyoko Sakita), 佐々木すすむジョゼルス (Jose Luis Susumu Sakita), 菊地義穂 (Yoshio Kikuchi), 東ヴァネッサ (Vanessa Higashi), 国成貞子 (Sadako Kuninari), 国成誠一ジュベニルソン (Juvenilson Seiti Kuninari), 久保時男 (Tokio Kubo), 岡田しげみテレザ (Tereza Shigemi Okada), 清水リナ (Lina Shimizu), 中村洋子佐藤エレナ (Helena Sato Youko Nakamura), 佐藤武 (Takeshi Satou), 児玉道義ミルトン (Milton Michiyoshi Kodama).

石原義巳 (Yoshimi Ishihara), 中村于 (2016, Osao Nakamura), 鷺見和弘 (Yoshihiro Wami), 山道慶大 (2016, Yoshihiro

Yamamichi), 高橋清 (Kiyoshi Takahashi), 安武俊樹 (Toshiki Yasutake), 雷神太鼓グループ (Grupo Raijin Taiko),

2016年1月 千葉和枝 (2015 Kazue Chiba), 名原幸造 (Kouzou Nahara), 手島多田良子 (Ryoko Tada Teshima), 手島修ジョージ (Jorge Osamu Teshima), 石川百合子ジュリア (2015, Julia Yuriko Ishikawa), 伊藤欽子 (2015, Kinko Ito), 平野とみお (2015, Timio Hirano), 前川鮎乃助 (2015, Ayunosuke Maekawa), 崎田ひろかずエドワード (2015, Eduardo Hirokazu Sakita), 平野稔 (Minoru Hirano), 小畑とも子 (Tomoko Obata), 大関多田照子 (Teruko Tada Teruko), 塚田好子 (Yoshiko Tsukada), 野村なおみ (Naomy Nomura), 田口精基 (Swiki Tguchi), 竹田栄一 (Eiichi Takeda), 岡田ダニエル (Daniel Okada), 梶原まさ子 (Masako Kajiwara), 久保和子 (Kazuko Kubo), 野崎澄子 (Sumiko Nozaki), 唐沢美津子イザウラ (Izaura Mitsuko Karasawa), 菊池達郎 (Tatsuro Kikuchi), 池本すみえ (新, Sumie Ikemoto), 阿部正司 (Masashi Abe) 阿部貴司アイレス (Aires Takashi Abe), 及川たかしアルツール (Altur Takashi Oikawa), 田口典子 (Noriko Taguchi), 松井定信 (Sadanobu Matsui), 大森みどり (Midori Oomori), 武田春夫 (Haruo Takeda), 二宮春男 (Haruo Ninomiya), 石井克之 (Katsuyuki Ishii), 岩崎祐亮 (Yusuke Iwasaki), 岩崎宏美 (Hiromi Iwasaki), 亀ヶ沢アメリカ (Amelia Kamegasawa), **2月** 千田曠曉 (Hiroaki Chida), 及川秀義 (Hideyoshi Oikawa).

尾崎眞二 (Shinji Ozaki), 橋本敏郎 (Toshirou Hashimoto). 渡辺ミチ (Miti Watanabe). 和田司 (Tukasa Wada), 昆野とし子 (Toshiko Konno), 昆野昭仁ワシントン (Washington Akihito Konno), 佐々木憲輔 (Kensuke Sasaki), 佐々木憲次 (Kenji Sasaki) 千葉直義 (Naoyoshi Chiba) 石崎一喜 (Kazuyoshi Ishizaki). 3月 永松通一 (Michikazu Nagamatsu), 苗字氏名の間違いがあればお知らせ下さい。次号で訂正します。

ぼうねんかい たんじょうかい 忘年会 2015 - 誕生会

「忘年会・誕生会」12月13日(日)の「2015年忘年会・会員交流誕生会」に70名が集い、楽しい一時を過ごした。

多田孝則マウロ副会長の開会挨拶で始まり、千田曠暁会長より、会員皆様のご支援により年間各種行事業や交流活動が恙無く行われたことへの謝辞があった。

母県にて留学研修したOB、山口(旧姓長野)忍セシリアさん(1990年度留学生)、川村(旧姓岩上)ゆりリアンさん(1986年度留学生)、岩上すみエリカさん(1989年度研修生)は、鳥取県人会コーラス部員及び鳥取市のコーラスグループ「コールおもかげ」と共に「歌声は海を越えて」と題した合唱コンサートに出演し、多くの皆さんと交流が出来たことを喜んでいた。(写真右上、報告する皆さん)



コンサートを終えた一行は日本各地を視察。山口さん、川村さん、岩上さんは、短い日程の中、留学や研修後初めて約30年ぶりに岩手県を訪問。留学中ホームステイを数多く受容れた「小川澄子さん」を訪ね積もる話で懐かしさを語り合ったことも、報告した。また、小川さんから寄付金を頂き、県人会へ贈呈された。(写真左上)そして菅原英一さんの音頭で乾杯(写真上)。料理は会員自慢の持



寄りで、そして会からは飲物や誕生ケーキが提供された。今回の誕生交流会では9月から12月生まれの会員が祝福された。

食事後は会員に一番人気がある「ビンゴ」が行われ、盛り上がった。また、岩手県の被災地で実際にボランティアに参加したブラジル人の



カーロスさんからの実体験の報告があった。これは、本人の訪日中、仕事の合間にボランティア活動に加わりたいという事で、当県会を通じて、陸前高田の大和田加代子さん(県連による被災地招聘者)を紹介し、一日間だが、実現。被災地の実情が見れた事、現地での交流が出来た事が有意義であった、と写真を示しながら語った。

Foi realizado no dia 13 de dezembro, nosso BONENKAI com a presença de aproximadamente 70 associados. Neste dia tivemos BINGO, KARAOKE e também a presença das ex-bolsistas Yuri Kawamura, Cecilia Yamaguchi e Erica Iwakami que estiveram em Iwate no mês de dezembro. Também tivemos a presença do Sr. Carlos Aranha que esteve em Rikuzen Takata - Iwate, visitando a área atingida pelo Tsunami. Carlos apresentou várias fotos da reconstrução da cidade.

アチバイアでわんこソーメン Festival de Wanko Somen em Atibaia



わんこソーメンを楽しむ児童たち

アチバイア日本語学校(生徒数80人、日系85%、非日系15%)は、12月12日の終了式で、岩手県の「伝統行事である“わんこソバ”」の代わりに「わんこソーメン」を開催、出場者には「ガンバレ」の声援で盛り上ったと先生方の話。当日は児童や父兄が3部門(大人男女1分半)、児童(1分間、11才以下は男女混合)5人一組で競われ、優勝成績は、男性41杯、女性40杯、児童20杯でした。学校では、従来「流しソーメン」であったが、昨今の水不足に鑑み、大量に水を使わない「わんこそば方式」にした。同市在住の県人及川公雄さんと、日本人学校の先生2人の訪問あり「わんこソーメン」(児童のソバアレルギーをも考慮)の開催に、当県会会の協力を得たいとの要請を受け、お椀400ヶとお盆を貸し出した。(写真左)

A escola de Japonês de Atibaia, realizou entre os seus 80 alunos, a competição de quem come mais macarrão, nos mesmos moldes da nossa competição de Wanko Soba. No lugar do macarrão SOBA foi utilizado o macarrão SOMEN e ao invés de 3 minutos de competição, 1 minuto e meio para adultos e 1 minutos para crianças. Para realização deste evento em 12 de dezembro, nosso Kenjinkai emprestou os otyawan. Após o evento a comissão organizadora esteve no Kenjinkai e agradeceu nosso apoio.

にっぽくしゅうこう しゅうねんじぎょう
日伯修好 120 周年事業

こうしつ あきしののみやしんのうでんか ・ きこひでんか らいはく
皇室 秋篠宮親王殿下・紀子妃殿下ご来伯

かくち かんげい
サンパウロ+ブラジル各地で歓迎



もとはしけんれんかいちよう あんない いれいひ むか りょうでんか
 本橋県連会長の案内で慰霊碑に向う両殿下

にっぽくりょうこくき りょうでんか むか かくけんじんかいかんけいしゃ
 日伯両国旗で両殿下を迎える各県人会関係者

2015/10/28 13:26

にほん がいこうじゆりつ しゅうねん き ねんぎょうじ こうしつ あきしの
 日本ブラジル外交樹立 120 周年記念行事として、皇室から「秋篠
 のみやしんのうでんか どうひ き こさま さが がつ ひ そうちょう
 宮 親王殿下と同妃紀子様」が去る 10 月 28 日早朝サンパウロ入りされた。
 こごじ 1 時イビラプエラ公園内にある県連管理の「開拓先没者慰霊碑
 (1975 年建立)」の前では各県人会関係者らが日伯両国旗で、両殿



下をお迎えた。
 慰霊碑前で本橋
 県連会長が碑建
 立由来を説明。両
 殿下は先没者への
 敬意を表し参拝さ

れた。慰霊碑には
 従前より日本から

の多くの訪問者も日本移民開拓先駆者に敬意を表し参拝している。

参拝後、両殿下は日本語学校の生徒達らが迎える「教寄屋造りの
 日本館」を訪問され関係者から説明を受けられた。この日本館はサ
 ンパウロ市制 400 周年（1954 年）記念に日本政府が造ったもので、
 また各国も其々記念館を造ったが、役目を終えた各国記念館は撤去
 されたが日本館だけは残された、という歴史を持っている。公園大池
 の畔に建てられた館は景観にマッチしており、一般に公開され日本文



か しゅうかい おこん
 化の紹介を行って

いる。
 りょうでんか
 両殿下は、サンタ
 クルス病院をも訪
 問された。

1934 年（昭和
 9 年）、皇室から
 5 万円が御下賜さ
 れ、当時の在ブラ

ジル医師会と日
 本政府が協力し
 建設した日本病
 院。その後日伯
 文化福祉協会
 歓迎式典にご臨
 席され、日系コ
 ロニアの歓迎を受
 けられた。（写真 千田、伊東信比古氏）



寄贈・寄付（敬称略・以下同）

寄付金 10万円 小川澄子（盛岡市）

お菓子 多数の来館者より

来館者数 10月 416名、11月 368名、12月 332名、

年間総数 4,640名来館 2016 年1月 336名、

図書利用 10月 530冊 112名、11月 438冊 97名、

12月 486冊 106名 **年間総数** 5,659冊 **1,267名**が利用

2016年1月 446冊 96名、

訃報 (Falecidos)

大志田 寿さん (Hisashi Ooshida, 行年 81才、盛岡出身、昭和29年9月ブラジル丸で着伯、役員、事務局、相談役歴任) は、パーキンソン病のため11月23日午後 14 時 6年間の闘病の末、永眠されました。

佐々木照子さん (さんの妻86才) が去る8月22日膀胱破裂で急逝されたと寛一さんからの報。

中野光雄さん (Mitsuo Nakano) さん (賛助会員、東京出身、行年 85 才) は、1月1日急逝されました。





写真左から山下氏、千田会長、杉村氏、多田副会長

12月12日(土)、杉村 澹 第三代ブラジル公使 (1905年4月着任)の曾孫で、大阪府立大学大学院工学研究科教授である「杉村 延広 (61歳)」氏を、同大出身で兵庫県の山下氏が案内された。

今回はパラナ州の連邦大学と学術提携を結ぶ調整目的と、リオで開催された南米最大の機械工学会に出席。またリオ州日伯文化体育連盟会長の鹿田明義理事長の案内で、日本移民100周年(2008年)に、鹿田氏の協力の下、当県人会が改修した杉村公使の墓碑を参拝された。(氏の提供写真右)



杉村氏は、「綺麗に改修されたお墓にお参りができ、立派なお墓を誠にありがとうございます。非常に綺麗なお墓で感激致しました。千田様をはじめとする皆様のご厚情に心より感謝致します」と語られた。

10年前の1906年5月21日は公使の没後99年目の命日であった。その日は県人会有志が杉村氏と合流し墓碑参拝した思い出が懐かしい。(写真右は杉村氏と県人会諸氏)

杉村第三代ブラジル公使の曾孫 延広氏 県人会と10年振りの再会

墓碑はリオ市内でも有名なサンジョンパチスタ墓地内にあり、遠くコルコバードの丘に立つキリスト像が、恰も見守っているように見える。杉村氏は、再訪伯の機会がある、と言いつ残されて帰国された。

No dia 12 de dezembro recebemos a visita do Sr. Nobuhiro Sugimura (bisneto do Sr. Fukashi Sugimura, terceiro embaixador do Japão no Brasil que era natural de Iwate). Nobuhiro Sugimura veio ao Brasil, representando a Osaka Prefecture University onde é professor de engenharia mecânica. Aqui no Brasil, participou de congressos no Rio de Janeiro e Curitiba. Durante sua estada no Rio de Janeiro, visitou o túmulo do seu bisavô e ficou bastante impressionado e agradecido pela reforma feita pelo Iwate Kenjinkai. Dá última vez que esteve no Rio de Janeiro 10 anos atrás era uma sepultura bastante simples e agora foi toda reformada em granito preto.



ふるさとだより ⑤

記事提供 岩手日報社 WebNews

はじめに；岩手日報社の協力により、別発行されていた「ふるさとだより」は、会報も含めて年3回発行を発行回数を増やし、県人会の出来事や故郷のニュースを併合し、皆さんに早くお知らせしたいと思います。

玄武洞に映える紅葉鮮やかに 雫石・葛根田溪谷



燃えるような朱色、黄金色に染まる美しい木々。雫石町の葛根田(かっこんだ)溪谷は紅葉真っ盛りを迎えている。15日は澄んだ青空と木々が鮮やかなコントラストを描き、葛根田川を吹き抜ける風が色

とりどりの葉を揺らした。

同川兩岸をブナやカエデ、ナラなどの葉が彩り、玄武岩が垂直にそびえる国指定天然記念物の玄武洞(幅160メートル、高さ70メートル)と共に天然の造形美を織りなす。住民や観光客らは目の前の眺望に見入り、夢中でシャッターを切っていた。

同町観光協会によると、同溪谷の紅葉は現在がピーク。見ごろは20日ごろまで続く。【写真=力強い玄武洞(中央)と錦絵のような紅葉が競演する葛根田溪谷=15日、雫石町(本社小型無人機で撮影)】(2015/10/16)

南部美人社長ら出演、日本酒映画 東京でアジア初上映

【東京支社】二戸市の酒造会社南部美人の久慈浩介社長らが出演するドキュメンタリー映画、KAMPAI! FOR THE LOVE OF SAKE(小西未来監督、95分)が完成し、25日に東京都内で開催中の東京国際映画祭でアジア初



上映した。世界を舞台に挑戦する蔵元や外国人杜氏らの情熱を追った作品で、各国の映画祭などで日本酒の魅力を発信していく。

作品は久慈社長と京都府の外国人杜氏、日本酒を発信する米国人ジャーナリストら取材し、3人の挑戦や葛藤とともに日本酒の魅力を伝えている。昨年同社などでロケを行った。国内では来年4月以降に上映する。米国で日本酒の普及に取り組む久慈社長と小西監督の出会いが制作のきっかけ。小西監督は「日本酒にほれ込んだ人に焦点を当て、

酒が飲みたくなるような映画を目指した」と紹介する。久慈社長は「幅広く協働して日本や岩手の良さを伝え、日本酒での『カンパイ』を世界に広げたい」と期待を込めていた。【写真＝映画上映後、ステージ上で乾杯する久慈浩介社長（左から4人目）ら】(2015/10/26)

ミス・インター日本代表に山形さん 盛岡出身の21歳



2016年のミス・インターナショナル世界大会に出場する日本代表を決める大会が3日、東京都内で開催され、盛岡市出身の実践女子大3年山形純菜さん(21)＝仙北中、盛岡三高＝が選ばれた。

山形さんは「今とても胸がいっぱいです」と喜びを語り、「1年間、日本代表として、しっかり務められるように頑張りたいと思います」と抱負を述べた。将来の夢を「世界で活躍できるアナウンサーになりたい」と話した。

大会では故郷に伝わる「盛岡さんさ踊り」を披露し、伝統文化に親しんでいる点もアピールした。

【写真＝2016年のミス・インターナショナル日本代表に選ばれた山形純菜さん＝3日、東京・六本木】(2015/11/03)

節目の30回、笑顔どんでん 盛岡で全日本わんこそば

全日本わんこそば選手権(実行委主催)は8日、盛岡市松尾町の盛岡劇場で開かれ、胃袋自慢の240人が出場し、おわんに盛られたそばを必死のみ込んだ。15分間の個人で優勝したのは、338杯を食べた神奈川県小田原市の会社員井本英明さん(44)。2位に91杯差をつけ3連覇を果たした。30回を重ねた同選手権は1986年に盛岡市内で開かれたニッポンめんサミットの記念イベントとして始まった。最高記録は96年の559杯(当時は時間無制限)。



出場したのは未就学児から62歳まで。横一列に最大10人が座るステージで、大太鼓を合図に、一斉にそばを吸い込んだ。「はい。どんでん」。給仕の掛け声と共に、おわんが甲高い音を立てて積み重なっていく。

制限時間15分で9人が戦った「個人」。前回優勝者に課せられる制限時間10分というハンディをはねのけた井本さんは「300杯を超えて満足。盛岡市の菅原初代さんの3連覇に並べて光栄」と充実の表情を見せた。

3人一組が制限時間1人各2分で挑むグループには、「こども」(小学3～6年生)に25チーム75人、「一般」に40チーム120人が出場。大船渡市役所に災害派遣で勤務する東京都板橋区の男性(33)は「最初はそばをうまくのみ込めず苦労したが、岩手の名物は楽しかった」と喜んだ。

【写真(右)＝30回目を迎えた全日本わんこそば選手権。繰り広げられる熱戦に会場からは大きな拍手が送られた＝8日、盛岡市松尾町・盛岡劇場】【写真(左)＝給仕に挑戦する子どもたち。小学生以下を対象としたわんこそば体験も行われた】(2015/11/10)



「復興急いで」願い訴え 来県の首相に被災者ら

「復興を急いで」「支援の継続を」。安倍晋三首相が本県被災地を視察した5日、避難生活が長引く被災者や再建途上の店主からは、復興の加速を願う切実な声が上がった。

安倍首相は同日開通した東北横断道釜石秋田線遠野一宮守間(9キロ)を通して被災地へ。遠野市では沿道の市民が「祝開通」の小旗を振って迎えた。

陸前高田市竹駒町では仮設店舗の鶴亀鮎(ずし)を再訪。マグロなどにぎり7貫と巻物を食べた。阿部和明店主(61)は「仮設で店を続けているが、(本設に移るにしても、入る)テナントのあてもない状態。困っている人が多く、話す時間があれば現状を伝えたい」と残念がる。

同市広田町では、津波の到達点に桜の苗木を植えるNPO法人桜ライン311の活動を視察。首相は「(震災を)記憶に刻むことは大切だ」とスコップを手に植樹を手伝った。

旧広田水産高グラウンド仮設住宅の自治会長を務める菅野千春さん(67)は、いまだ大勢が仮設で暮らす現状を首相に伝え、「復興を急いでほしい」と被災地の思いを語った。【写真＝津波到達点に桜の苗木を植える安倍晋三首相(中央)＝5日、陸前高田市広田町】(2015/12/06)



列車旅行、6年ぶり復活 山田町民号、三鉄使い久慈へ

JR山田線の早期復旧を求める山田町民の会(松本龍児代表)は5日、1泊2日の列車旅行「山田町民号」を6年ぶりに復活させた。同線が休止中のため町民号は三陸鉄道北リアス線を利用。参加者は宮古駅から久慈駅まで、のんびりとした列車の旅を満喫した。

同町民ら44人が参加。宮古駅でレトロ列車に乗り込み、駅員らに「行ってきます」と笑顔で手を振って出発した。同町豊間根の女性(78)は「震災以来久しぶりの列車で楽しい。山田線の復旧が待ち遠しい」と会話に花を咲かせた。



町民号は震災以前、毎年2月にJR山田線を利用し、東北各地の温泉宿を訪れる列車の旅を楽しむ企画。震災前最後となった2011年2月の町民号は、列車の車両トラブルによってバスを使ったため、列車での企画は6年ぶり。山田線の早期復旧に向けて住民の集いや線路の清掃活動などに取り組む同会代表の松本さんは「線路の復旧工事も徐々に動き始めている。復旧まであと3年近くあるが、列車の利用を呼び掛け、地域のつながりを強め、北と南がつながる三陸鉄道を盛り上げていきたい」と意気込んだ。【写真＝6年ぶりに列車を使って企画された山田町民号。久しぶりの列車旅行を町民らが楽しんだ】(2016/02/06)

わんこもち平らげ、胃袋自慢競う 一関で全国大会

第9回全国わんこもち大会(実行委主催)は7日、一関市大町のなのはなプラザで開かれ、北海道や東京都など全国から胃袋自慢が集まり熱戦を繰り広げた。2人一組の団体戦では計91杯を平らげた「チームKAWASAKI」(一関市)が3連覇を果たした。団体戦に14チーム、個人戦は男性の部に8人、女性の部に6人が出場。5分間の制限時間内に一口大の餅を



いくつ食べられるかを競った。苦しい表情を浮かべて餅を口に入れる出場者には、会場から声援が飛び交った。女性の部で3位になった陸前高田市米崎町の団体職員(36)は「盛り上がりながら、おいしい餅を食べられて楽しかった」と笑顔を見せた。【写真＝苦しそうなお顔を浮かべながら、おわんの餅を頬張る出場者】(2016/02/07)

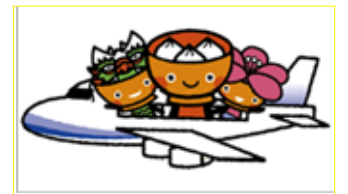
「たいわんこ」もよろしく 花巻ー台湾定期便化へ PR

県は17日、花巻空港と台湾間の定期便化に向けた機運醸成のため、新たなマスコットキャラクターを作った。その名も「たいわんこきょうだい」。

小籠包を頭に乗せた「ばおっち」、台湾の花である梅をイメージした「うめっち」、龍が頭にいる「りゅうっち」の3体。

チラシやポスターに起用するほか着ぐるみもつく。中華圏で縁起の良い象徴とされる龍。台湾文化を伝える新キャラ効果でチャーター利用者数も上昇気流に乗れるか。

【写真＝小籠包を頭に乗せた「ばおっち」、台湾の花である梅をイメージした「うめっち」、龍が頭にいる「りゅうっち」の3体(2016/02/18)



岩手県人会ニューズ191号、発行 2016年2月発行

TEL/FAX (11) 3207-2383 www.iwate.org.br e-mail iwate@iwate.org.br

Rua Thomaz Gonzaga 95-M Liberdade São Paulo Brasil CEP 01506-020

岩手県人会

Associação Cultural e Assistencial Iwate Kenjinkai do Brasil



県人会のプログラム Eventos de Kenjin kai

3月11日 東日本大震災5周年追悼復興祈願式 場所 宮城県人会館、14時より

4月24日(日) 第59回会員交流誕生会 11時から行われます。
59° Confraternização e Aniversariante dia 24/04/2016 11h
Almoço Motiyori Bingo - Karaoke etc

食事は持寄りをお願いします。飲物ーケーキは県人会負担。

賀詞贈呈、健康ビデオ、ビンゴ、カラオケを予定

5月1日(日) 第12回東北6県北海道運動会

12° Undo-kai Toku Hokkaido dia 01/05/2016 partir de 9h
場所 - Local : Ruhoa Afonso Celso Vila Mariana Metro Santa Cruz

5月15日(日) 第10回「わんこそばまつり」

Festival de Wanko-Soba dia 15/05/2016

7月8-9-10日 第19回日本まつりが開催されます

場所 新装されたイミグランテ会場、新駐車場(4,500台可)

Festival do Jaoão dia 8/9/10 de Julho 2016

東日本大震災から5年 被災地は今

2011年3月11日の東日本大震災、今年も東日本被災地や岩手県沿岸部でも満5周年を迎えます。

県人会では岩手日報ニュースを掲載用に毎日コピーしていますが、沿岸地方のニュースは、復興推進や町々の行事や祭りの復活など前進している一方、未だ住宅整備が遅れ仮設住まいや商店街の建設と落ち着くには時間がかかるようです。県は復興加速年と位置づけ邁進に取り組んでいるようです。

被災県や日系協力団体により来る3月11日5周年震災の日に14時より会場：宮城県人会で犠牲者の冥福を祈ると共に早期復興式を行います。

県人会ニュース編集

記事・編集

千田 曠暁

校正、ルビ、編集

平野 稔

ポルトガル語訳

多田 孝則 マウロ